

電 報 欄

支那人の排外騒ぎ

支那北京政府は上海の騒擾に就き

鎮壓の爲

郵便電報の自他兩國語とも嚴重に檢閲を始めた。

各官衙重なる營造物、交通機關に護衛兵を附す。

貿易に關しても金銀其他雜穀物の輸出は一々特別許可なしには禁じて居る。

早晚フェンユウヒアンダと張作霖兩將軍間に新砲火が交わるゝと豫期され各銀行商店も明後日迄に閉店せねばなるまいと仕度して居る流言蜚語のみでないし

將軍の勢力争奪戦になるらしい。

二將軍は流言を打消して居るが彼の陣營新募兵は増す一方である。

●外人排斥はほつたらかして二

將軍の勢力争奪戦になるらしい。

二將軍は流言を打消して居るが彼の陣營新募兵は増す一方である。

●無職者の數

(ロンドン二十日電) 本月拾五日の無職者數は英國中で百二十八万〇七百人で、それでも其前週より一万〇四百九十一名の減少だと。

●微毒不感染種痘藥

(ロンドン二十三日電) ドットルロウジュ氏は巴里科學協會に報告して曰ふ、英國中は微毒に不感染の種痘を發見したと。此種痘藥は多くの人に實驗の結果大成功であつたと。復活する云つた由。

●ガンド氏の復活

(ロンドン二十三日電) カルカツタ通信によれば印度國粹黨首領ガンド氏は、かれの度を擴張するスワラヂスタを提起、現英政府の政治に反対運動を起すべく印度統治權進張は何等發展計劃なく一九二九年度には印度の自治を負傷した。

●印度の自治権

一九一九年に

(二十二日カルカツタ電) カルカツタ通信によれば駐印度英副總督及英政府との間に、英國の英佛陸戰隊は機関銃もて應戦し、一英水兵と二市民

一九二九年度には印度の自治を

負傷した。

見るであろうと觀測する。

アムンドセン

一時行衛不明を告げられ搜索隊

まで出した、ノンウェイの北極學者アムンドセン氏は恙なく飛行し

て北極にあり、北極より何日歸るとも未だ發表せないと。

●マラリヤ征伐

聯盟會

伊太利政府の主唱により歐州各國聯盟のマラリ亞征伐會を來る十

月四日より六日迄ローマ市に於て開催する由ある。

此聯盟には歐州各國は勿論だが南北米も代表者加入出席の承諾を與へたと。

●カノニア

太西洋横斷

カナダ陸軍中尉スマス氏は獨木舟で太西洋を横断し、ローマよりナボリ港に當着した、因て伊太利代議士ギレルメ氏の懸賞金一万里をもらつた。

●香港の同盟罷業

アルマゼン

(ロンドン二十三日電)

那傭人労働者等が一万人から數へ

分が非常な勢で蔓延して居る。

香港外人居留地域内には莫大な四散した同盟罷業團の代り義勇兵が仕事を始めて居る。

●斐リツピニにも

外人排斥騒ぎが擴る

(ロンドン二十三日電)

マニラ市に於いても支那に起つて居る、上海からの電報や無電話は當地在留の支那人に同盟罷業を企てる様教唆して居る。ヒリッピ人の心理は支那人に同情して居る。

廣東に於ける排外人組の支邦人等は英人特許團を抗擊し發砲したので英佛陸戰隊は機関銃もて應戦し、一商人死し、一英水兵と二市民負傷した。



り便國祖

午后三時より六時迄
診察時間

高岡専太郎

医

聖市、フワグンデス街八

電話セントラル四一八〇

午后三時より六時迄

診察時間

廣島屋

廣告

測量、製圖、道路工事設

計、其他、土木に就てのこと

一切の御相談と御求めに應じます。

野村秀吉

土木技師

Engenheiro

ノロエスチ線
郵函一七九

emanario de S.Paulo

△ 北西線一般貨物を受つける
アラサツーバ驛迄
去十九日より北西線は一般公衆の貨物をフランツーバ、迄受けつける由各連絡鐵道會社に通告を發して居た。

△ 千三百人の革命軍
三湖畔のガゼツタ紙の報する處によれば、当三湖畔をゴヤスのガルサ方面に當三湖畔をゴヤスのガルサ方面へと通過した、ガウシヤの官兵一隊は、夥しいものであつたと。又官軍マラン將軍の部下六百名をサンタリタダラグワヤ方面に派遣した、彼等はカンボグランデ守備兵であつたと。革命軍の千三百名は八日間舊カマブアンの帝耕地に掩留休養した。彼地は北ゴヤス州とコシンに到る三交又道路に當つて居る處である。

△ ビリグ牛
殖民地の景氣
三湖畔には官グン、ア、マツサ中佐の率ゐる第十二大隊が近々到着すると報ぜられてゐる。一方コルンバ、カルナライズビト大尉の率ゐる一隊も、カンボグランデを通じて當地に着すると報せらる。

△ 中矢商店の商報發行
聖市コンデの中矢商店では、毎月一回五十餘ページからの店内品目録及價格表や新舊通信を、雜誌態にして發行し各華主先に配布し取引の便を計つて居るいゝ事だ

△ ブーコを盜まる

△ 別な汽車内に
山根寛一氏
荷物を置き忘る
損言八百ミル

△ 革命征伐費
六万五千コントス
去る十八日、伯國大藏省の會計報告會に於て、昨年サンバウロ革命騷乱に就き陸軍追加豫算は、六万五千コント弱の支拂をしてゐる

△ ワンントンルイス氏の前サンバウロ州統領
ルイズ氏は、來七月十日頃外遊を行ひ古巢の伯國へ歸る由。

佐藤 郎氏持ちブーロ一頭廿今日に發見せないそだ。該ブーロはれ砂のサン、ジユゼ耕に一コント五百で賣渡し相談説まつたもの、早くブーロを渡してねければよかつたと 郎は悔んで居るとか。

△ 十六年振の大霜
リオ、グラニデ、ド、スール州ホルト、アレグレ方面に去る二十二日、日曜の朝は同地区一帶の大霜にて、記録によれば午后三時より暖氣は六度に降り翌朝七時には寒度以下二度に降り十六年振の大霜で、近傍一帶雪の様に眞白であつた由。

△ 先達新移民を聖市收容所から仲氏は、バウル驛頭で、ソロカバナ線汽車にノロエステ行きの荷物を間違へて、放込み新移民を汽車内へ乗込ませに盡力中、ホット氣のついた時は、ノロエステの汽車の尻に尻向けて、着いて居た汽車はモー見へなくなつて居たそな。アレラ不思議やと、驛員に此所に居た汽車は何うしたと聞いたら、あれはソロカバナ線の汽車だよ……れ前何うしたの。照介したが、荷物の行衛は今に知れぬそな。

△ 下歐州に外遊中のワシントンルイズ氏は、來七月十日頃外遊を行ひ古巢の伯國へ歸る由。

コチア 日本人學校建築費用清算報告
收入ノ部

一金貳拾壹コントス六百參拾七ミル九百レイス也

一金貳拾壹コントス六百參拾七ミル九百レイス也

内 譯

一金十四コントス四百六十一ミル

一金七コントス八百七十六ミル

一金二コントス八百四十九ミル

一金七百四十五ミル三百レイス

一金二百八十八ミル八百レイス

一金二コントス八百四十九ミル

一金七百九十七ミル四百レイス

寄附金領收額
寄附金未納額ヨリ借入
入ノ部ニ加算セラ

支出ノ部

本校々舍
井戸
校庭
建構諸雜費
分校々舍
借用金利子

右之通りに御座候也

大正拾四年五月
コチア日本人小學校建築會討

里見猛チヨ

右相違無之候也

總領事館ノ下附金及寄附金未納額ハ武部繁殿ヨリノ
借用金返済及本分校ノ内部ノ設備ニ充ツルモノトス

コチア日本人小學校建築委員會

一、位置 ノロエステ線ルサンビーラ停車場よりエスピーロ
ン迄拾三キロメートルの近距離にあります

二、地質 ヨリノロエステ線に於て他に見ざる「バウダーリ
ヨ」、「フイグーラ」及「ベローバ」の繁茂せる「テ
ラ・シヤ」地帶

三、總面積 茄萬貳千アルケーレス

四、價格 右アルケーレスの内を土地買求者の自由擇定
に任せ珊瑚地帶を提供す

五、地券 聖市銀行「バンコドコンメルシオエ、インペ
ストリアデ、サンパウロ」が絕對の保證をなす

六、拂込 ルレイスまで
方法は種々あれども相談の上出來得る限りの
ご便利を斗る

保証銀行 アラサツーパ在住

土地所有者 ジョーナス、アルベス、デ、マー、
事務所 ノロエステ線アラサツーパ
現場 オテルコンメルオ郵函五番
申込所

担当者主仕士木技師 中島 島 一 男

